

決算経年推移資料

(1) 連続資金収支計算書(2010年度～2015年度)

【法人全体】		【単位：千円】				
科 目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
資 金 収 入						
学生生徒等納付金収入	8,530,446	8,721,242	8,648,473	8,530,408	8,361,489	8,314,301
手数料収入	238,491	202,548	197,457	189,060	199,424	215,570
寄付金収入	30,016	27,011	35,701	26,846	31,249	95,072
補助金収入	1,019,910	1,020,411	1,176,079	1,424,611	1,447,451	1,434,585
資産売却収入	0	0	0	0	0	20,000
付随事業・収益事業収入	91,131	84,481	92,319	75,759	75,500	78,249
受取利息・配当金収入	266,218	185,031	199,358	307,142	157,238	59,504
雑収入	395,995	383,363	411,387	594,012	422,463	416,258
借入金等収入	0	0	0	0	0	0
前受金収入	1,625,578	1,504,909	1,447,877	1,414,426	1,474,142	1,406,298
その他の収入	515,313	497,688	1,777,986	1,835,370	1,390,258	1,546,807
資金収入調整勘定	△ 1,833,184	△ 1,927,434	△ 1,791,460	△ 2,024,982	△ 1,806,568	△ 1,833,905
前年度繰越支払資金	6,445,228	6,226,900	6,333,068	6,628,495	5,905,308	6,358,828
収入の部合計	17,325,142	16,926,150	18,528,246	19,001,147	17,657,955	18,111,567
資 金 支 出						
人件費支出	6,379,013	6,375,677	6,296,297	6,642,574	6,110,266	6,217,645
教育研究経費支出	2,244,704	2,273,628	2,170,234	2,408,450	2,231,187	2,170,571
管理経費支出	616,285	606,104	626,414	649,263	717,306	710,190
借入金等利息支出	0	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0	0
施設関係支出	70,672	88,079	77,783	453,322	325,343	571,268
設備関係支出	195,627	408,902	265,705	348,097	269,881	162,969
資産運用支出	1,503,390	1,001,810	2,300,360	2,403,220	1,532,816	1,509,000
その他の支出	295,539	299,991	441,990	389,107	329,484	325,874
資金支出調整勘定	△ 206,987	△ 461,110	△ 279,032	△ 198,194	△ 217,157	△ 235,140
翌年度繰越支払資金	6,226,900	6,333,068	6,628,495	5,905,308	6,358,828	6,679,190
支出の部合計	17,325,142	16,926,150	18,528,246	19,001,147	17,657,955	18,111,567

注記 2010年度から2014年度決算額は、新会計基準に読み替えて表示しています。

【概況】

収入では、受験者数の増加により手数料収入は増加傾向にあり、補助金収入についても2013年度以降増加しています。2015年度は遺贈による高校の寄付金収入の大幅な増加、および白浜セミナーハウスの売却に伴う資産売却収入がありました。

これに反し、大学における入学者数抑制策の継続により資金収入の大半を占める学生生徒等納付金収入が2012年度から減少傾向にあり、それに伴い前受金収入も減少しています。また、安定的であった受取利息・配当金収入も市場金利の急激な低下を受け2014年度以降は大きく減少しました。

支出では、教育研究経費が支出削減策の一つとして2009年度より、教学条件の維持・向上に支障をきたさないことを前提に、業務委託費を中心とした諸経費のさらなる見直し・削減、さらには、2010年度よりの経常費(定常業務費+新規業務費)のゼロシーリング設定により減少に転じました。

2012年度は、このゼロシーリングの継続実施に加え、業務内容の見直しによる経費節減などを行ない、2011年度より相当の減額となりました。しかしながら、2013年度以降は「和泉キャンパスの中長期保全計画」の継続実施により、2012年度を上回る水準で推移しています。また管理経費支出についても、収入減対策の一つとして2009年度より業務委託費等を中心とした経費の見直し・削減により減少に転じました。さらに、2010年度以降は、教育研究経費同様経常費におけるシーリングの設定(2010年度マイナス2%、2011年度以降ゼロ)を行いました。2013年度以降は広報活動の強化、路線バスの増便などにより年々増加しています。

施設関係支出および設備関係支出については、大規模な設備投資が2008年度でほぼ終了し減少傾向にありましたが、2013年度以降は、和泉キャンパスを中心とした、「和泉キャンパス中長期保全計画」や「魅力ある和泉キャンパス創りの推進」等のキャンパス整備事業の継続実施により近年と比較すれば大幅な増加となっています。

(2) 連続事業活動収支計算書(2010年度~2015年度)

【法人全体】

【単位：千円】

		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
教育活動収支	事業活動収入の部						
	学生生徒等納付金	8,530,446	8,721,242	8,648,473	8,530,408	8,361,489	8,314,301
	手数料	238,491	202,548	197,457	189,060	199,424	215,570
	寄付金	29,972	25,720	30,118	24,110	26,689	93,974
	経常費等補助金	1,018,555	1,014,918	1,168,590	1,334,421	1,393,965	1,401,103
	付随事業収入	90,863	84,329	92,248	75,655	75,386	78,175
	雑収入	365,572	355,110	382,852	593,730	350,633	368,636
	教育活動収入計	10,273,899	10,403,866	10,519,738	10,747,384	10,407,587	10,471,760
	事業活動支出の部						
	人件費	6,314,142	6,269,571	6,124,974	6,494,459	5,961,706	6,076,815
	(内、退職給与引当金繰入額)	(422,131)	(405,378)	(295,241)	(660,251)	(418,500)	(463,608)
	教育研究経費	3,011,181	3,036,240	2,954,296	3,209,750	3,071,192	4,052,822
	(内、減価償却額)	(766,477)	(762,612)	(784,062)	(801,300)	(838,666)	(1,881,158)
	管理経費	694,139	680,107	700,700	724,741	790,824	885,385
(内、減価償却額)	(77,854)	(74,003)	(74,286)	(75,478)	(73,518)	(175,196)	
徴収不能額	0	0	0	0	0	0	
教育活動支出計	10,019,462	9,985,918	9,779,969	10,428,950	9,823,723	11,015,023	
教育活動収支差額	254,437	417,948	739,768	318,435	583,865	△ 543,263	
教育活動外収支	事業収入の部						
	受取利息・配当金	266,218	185,031	199,358	307,142	157,238	59,504
	その他の教育活動外収入	268	152	71	104	114	73
	教育活動外収入計	266,486	185,183	199,429	307,246	157,352	59,577
	事業支出の部						
	借入金等利息	0	0	0	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0	0	0	0	
教育活動外収支差額	266,486	185,183	199,429	307,246	157,352	59,577	
経常収支差額	520,923	603,131	939,198	625,681	741,216	△ 483,686	
特別収支	事業収入の部						
	資産売却差額	0	0	0	0	0	0
	その他の特別収入	6,349	8,784	14,187	125,772	63,612	37,430
	特別収入計	6,349	8,784	14,187	125,772	63,612	37,430
	事業支出の部						
	資産処分差額	5,356	21,353	4,421	18,324	30,630	224,680
その他の特別支出	0	0	0	0	0	0	
特別支出計	5,356	21,353	4,421	18,324	30,630	224,680	
特別収支差額	993	△ 12,569	9,766	107,447	32,982	△ 187,250	
基本金組入前当年度収支差額	521,916	590,562	948,964	733,128	774,198	△ 670,936	
基本金組入額合計	△ 219,557	△ 187,401	△ 1,903,714	△ 1,472,977	△ 695,063	△ 781,723	
当年度収支差額	302,359	403,161	△ 954,750	△ 739,850	79,135	△ 1,452,659	
前年度繰越収支差額	4,582,149	4,884,508	5,287,669	4,332,919	3,593,069	3,749,655	
基本金取崩額	0	0	0	0	77,451	101,159	
翌年度繰越収支差額	4,884,508	5,287,669	4,332,919	3,593,069	3,749,655	2,398,155	
(参考)							
事業活動収入計	10,546,734	10,597,833	10,733,354	11,180,402	10,628,551	10,568,767	
事業活動支出計	10,024,818	10,007,271	9,784,390	10,447,274	9,854,352	11,239,703	

注記 2010年度から2014年度決算額は、新会計基準に読み替えて表示しています。

【概況】

収入では、資金収支同様、受験者数増加により手数料の増加、経常費等補助金の増加、遺贈による寄付金の計上があるものの、学生生徒等納付金は大学における入学者数の抑制により減少傾向にあります。また、受取利息・配当金についても、低金利情勢のもとで2013年度以降は減少傾向にあります。

支出については、人件費は2011年度期中より実施した私学共済掛金負担率の見直しにより、退職金関係経費の兼ね合いで総額での増減はあるものの、2013年度以降は減少傾向にあります。教育研究経費および管理経費については、教学条件の維持・向上を図りつつも、業務内容の見直しによる業務委託費等のさらなる削減や経常費(定常業務費+新規業務費)のゼロシーリングの設定・継続により、2010年度以降は従前に比べ総額では各々大幅に減少となりました。しかし、2013年度以降は、和泉キャンパス中長期改修や広報活動の強化などにより増加傾向に転じ、2015年度は建物、構築物、車両について、従来の残存価額(取得価額の10%)から残存価額0円(備忘価額1,000円)までの償却に変更したことによって、過年度に耐用年数の満了を迎えた資産について、2015年度に一括して減価償却を実施したことにより、減価償却額が大幅に増加しました。また、白浜セミナーハウスの売却、および和泉キャンパス中長期改修に伴う資産処分差額の計上がありました。

基本金組入れについては、図書・備品等の恒常的な取得資産に関する組入れ以外に、2012年度以降はキャンパス整備事業計画に基づく第1号基本金および第2号基本金への組入れ、国際交流事業、社会貢献事業、および課外活動の活性化のための第3号基本金への組入れにより、2011年度以前に比べ大幅な増加となり、基本金組入率も大きく上昇しています。

このように、2015年度、収入面では寄付金収入や手数料などの増加がありましたが、学生数の減による学生生徒等納付金の減少などにより、事業活動収入は前年度より6千万円の減少となりました。一方、事業活動支出では既述の教育研究経費、管理経費の減少があったものの、残存価額の見直し及び資産処分差額の計上により、事業活動支出は前年度より13億9千万円の増加となりました。その結果、基本金組入前当年度収支差額(旧帰属収支差額)は、6億7千万円となり、前年度より14億5千万円の減少となりました。(各々の科目に関する財務比率については、「6.財務比率の推移」を参照)

(3) 連続貸借対照表(2010年度~2015年度)

【単位:千円】

科 目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
資 産 の 部						
固定資産	74,214,729	74,790,326	75,204,451	76,063,263	76,633,391	75,481,937
有形固定資産	49,821,996	49,463,010	48,944,844	48,884,007	48,540,644	46,975,584
土地	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,381,069
建物	21,978,230	21,432,366	20,876,615	20,694,971	20,315,017	19,290,180
構築物	1,201,328	1,110,203	1,035,930	979,101	931,669	526,600
備品(教育研究用・管理用)	404,812	566,510	601,376	717,660	733,988	625,397
図書	4,772,485	4,889,254	4,966,931	5,028,426	5,096,120	5,152,331
車両	1,982	1,299	835	691	691	7
建設仮勘定	0	220	0	0	0	0
特定資産	23,707,263	24,709,073	25,709,433	26,712,653	27,699,623	28,199,623
第2号基本金引当特定資産	0	0	1,000,000	2,000,000	2,500,000	3,000,000
第3号基本金引当特定資産	1,493,000	1,493,000	2,193,000	2,193,000	2,225,606	2,225,606
奨学資金引当特定資産	3,132,606	3,132,606	3,132,606	3,132,606	3,100,000	2,800,000
退職給与引当特定資産	3,900,000	3,900,000	3,600,000	3,200,000	3,200,000	3,000,000
減価償却引当特定資産	10,040,000	10,840,000	11,140,000	12,340,000	13,340,000	14,340,000
危機管理対策資金引当特定資産	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000
将来構想資金引当特定資産	5,134,017	5,334,017	4,334,017	3,534,017	3,034,017	2,534,017
施設設備等準備引当特定資産	7,640	9,450	9,810	13,030	0	0
その他の固定資産	685,471	618,244	550,174	466,603	393,125	306,730
長期貸付金	653,414	586,187	518,117	447,819	362,473	269,039
その他(施設利用権他)	32,057	32,057	32,057	18,784	30,651	37,691
流動資産	6,630,348	6,747,371	7,009,568	6,592,583	6,853,592	7,129,729
現金預金	6,226,900	6,333,068	6,628,495	5,905,308	6,358,828	6,679,190
未収入金	297,676	301,556	286,251	576,804	392,142	359,763
短期貸付金	83,550	78,484	73,802	74,193	65,750	59,164
その他(前払金他)	22,222	34,263	21,020	36,278	36,871	31,612
資産の部合計	80,845,078	81,537,697	82,214,019	82,655,846	83,486,983	82,611,666
負債の部						
固定負債	3,512,133	3,601,772	3,411,129	3,215,442	3,091,158	2,974,003
長期借入金	0	0	0	0	0	0
学院債(発行予定含)	0	0	0	0	0	0
長期未払金	0	167,492	119,637	71,782	23,927	0
退職給与引当金	3,512,133	3,434,280	3,291,492	3,143,660	3,067,231	2,974,003
長期前受金	0	0	0	0	0	0
流動負債	2,056,850	2,069,268	1,987,269	1,891,655	2,072,878	1,985,652
短期借入金	0	0	0	0	0	0
短期学院債	0	0	0	0	0	0
未払金	192,610	275,818	298,345	229,338	244,657	226,488
前受金	1,625,578	1,504,909	1,447,877	1,414,426	1,474,142	1,406,298
その他(預り金関係他)	238,663	288,542	241,046	247,892	354,079	352,866
負債の部合計	5,568,983	5,671,040	5,398,398	5,107,097	5,164,036	4,959,655
純資産の部						
基本金	70,391,587	70,578,988	72,482,702	73,955,680	74,573,292	75,253,856
第1号基本金	68,177,015	68,364,416	68,568,130	69,041,107	69,126,113	69,306,677
第2号基本金	0	0	1,000,000	2,000,000	2,500,000	3,000,000
第3号基本金	1,493,000	1,493,000	2,193,000	2,193,000	2,225,606	2,225,606
第4号基本金	721,572	721,572	721,572	721,572	721,572	721,572
繰越収支差額	4,884,508	5,287,669	4,332,919	3,593,069	3,749,655	2,398,155
純資産の部合計	75,276,095	75,866,657	76,815,621	77,548,749	78,322,947	77,652,011
負債及び純資産の部合計	80,845,078	81,537,697	82,214,019	82,655,846	83,486,983	82,611,666

【概況】

本学院は借入金ゼロの財政状態であり、そのため純資産構成比率が高く、総負債比率や負債比率が低い状況でストックの面では安定しています。また退職給与引当特定資産については、退職給与引当金に見合うだけの額になるよう留保につとめており、施設設備の維持・再生資金である減価償却引当資産についても、期末減価償却累計額の少なくとも50%以上は留保するという方針のもとに当該資産への恒常的な繰り入れを行っており、安定した雇用環境や堅固な財政基盤の維持につとめております。

有形固定資産について、従来、建物、構築物、車両の残存価額を取得価額の10%としていましたが、中期計画の策定にともない、経済の実態を勘案して残存価額を廃止し、備忘価額(1,000円)まで償却することとしたため、過年度に耐用年数の満了を迎えた資産について、2015年度に一括して減価償却を行いました。そのため、2015年度は従来に比べ有形固定資産が大幅に減少しています。なお、土地の資産減少については白浜セミナーハウスの売却によるものです。

基本金は、2012年度より「キャンパス整備計画」に基づき、計画的に第2号基本金への組入れを実施し、2015年度組入れにより計画額である30億円の組入れを完了しました。このキャンパス整備計画による基本金組入れや、有形固定資産の残存価額の廃止に伴う多額の減価償却等により、繰越収支差額構成比率は近年低下傾向にあります。

また、1995年のキャンパス全面移転にともなう資産評価や各種特定資産の留保額の関係で、固定資産構成比率は、高い値を示しています。(財務比率関係については、「6.財務比率の推移」を参照)